

校 歌

松原成雄 岡野貞一 作詞

一、蒼溟遠き波の涯はて 黒潮たぎる絶東に
たでり大和の秋津洲あきつしま 光榮の歴史は三千年
そのうるはしき名を負へる 蜻蛉男児あきつおのこに榮えあれ

二、時の流れは強うして この世の旅は長けれど
自治を生命の若人は 強き「力」に生くるかな
山河秀ひいでし此の郷さとに 碇いしづえかた固し我が母校

三、暁こめて鳴り出でし 時代の鐘を身にしめて
世の先駆者の名に恥ぢず 心を磨き身を鍛へ
移らふ星を数べて 守るも久し深志城

四、朝に仰ぐ檜嶽ひがくに 深き真理を探りつゝ
夕筑摩の野を行けば 胸に充ちくる想華おもひあり
鳴呼学術の香に集ふ 契りも深き友九百ともくひやく

五、古城空むなしく苔古こけふりて 濁世の波は高けれど
清き心のひとすぢに 志ちよくせあるますらをは
自治の大旗翻ひるがへし 前途遙かに望む哉

【深志応援歌】 自治を叫びて

一、自治を叫びて百年 一千健児の熱血燃えて
五色の大旗翻し 城下に轟く鬨の声

二、忍辱茲ここのに幾星霜 今衡天の意氣高し
戦はん哉蜻蛉の健児 勝鬪かちどき上ぐるは今なるぞ